

調査シート

ふりがな
名 前
○をつける 小学生 ・ 中学生 ・ 高校生以上（成人含む）
メールアドレスまたは電話番号（成人のみ）

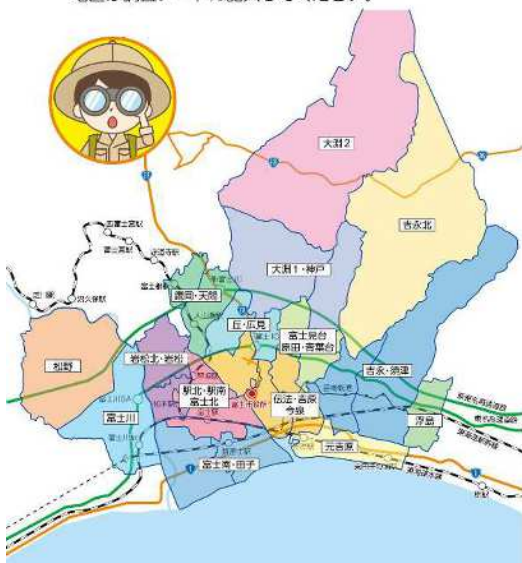
場所 (地区、目しるし)	環境	確認できたいきもの	日にち
例 丘 地区	住宅地	オオキンケイギク	6/1
地区			
地区			
地区			
地区			
地区			
地区			

場所 (地区、目しるし)	環境	確認できたいきもの	日にち
地区			
地区			
地区			
地区			
地区			
地区			
地区			
地区			

FAX 0545-51-9854 (富士市役所環境保全課)

ちくわかた 地区の分け方

自然環境をふまえながら、小学校区・中学校区に地区を分類して、調査を行います。
地区は調査シートに記入してください。



かんきょうわかた 環境の分け方

森 林 富士山や駿馬山など郊外で広い範囲にわたって樹木があるところ	公園 都市公園のほか、小規模な児童遊園などの公園
樹林地 農畝林や雑木林、神社・お寺の林、工場の緑地帯など	住宅地 住宅やお店が並んでいるところ。学校や公共施設、街路樹、駅前など
田んぼ(湿地) イネなどを育てているところ	水路・河川 用水路や川など。灌漑や排水用の林(河肝林)もきわ
畑・草地 野菜や果物を育てているところや、地草が草で覆われているところ	海岸 海の近くの砂浜や堤防などがあるところ

富士市 いきもの調査



サワトラノオ
富士市天然記念物
(沼川・原のサワトラノオ群落)
浮島ヶ原に生育



アカウミガメ
絶滅危惧ⅠB類(国)
絶滅危惧ⅠA類(静岡県)
富士海岸で産卵



ツキノワグマ
(富士地域)
絶滅のおそれのある地域個体群(静岡県)
富士山・駿馬山に生息



ノウルシ
準絶滅危惧種(国)
絶滅危惧Ⅱ類(静岡県)
浮島ヶ原に生育

みんなの住む富士市には、たくさんの動物や植物がいて、川や海、山などの自然にも恵まれているよ。でも、人の生活が変わっていく中で、豊かな自然が失われつつあるんだ。その自然を守っていくための第一歩として、みんなには富士市のいきものを調査してもらいたいんだ！

- 参加対象：富士市の自然に興味のある人なら誰でも
- 調査期間：毎年10月31日まで

調査手順

1 調査の準備をする

- 調査に必要な持ち物を用意してください。
- いきものの特徴や注意することをよく読んでください。
- 調査する日にちや時間、場所を決めてください。
遠くに行ってみたい場合は、家族の方とよく相談してください。



【注意すること】

- 川や用水路に近づきすぎない(中には入らない)
- 小さい子どもは必ず大人といっしょに出かける
- ハチなど危険ないきものに近づかない
- 田んぼや畑、空き地などに勝手に入らない
- いきものを捕まえたり、花をとったりせず、その場で観察する

2 調査を開始する

- 調査対象のいきものを調査してください。
- 調査シートに記入します。
(調査対象種以外を記入しても構いません。)

1	2	3	4
場所 (地区・目じるし)	環境	確認できた生きもの	日にち
吉原地区 (自宅)	住宅地	ツバメ スズメ	7月10日

- いきものを見つけた地区を書きます。
- いきものを見つけた環境を書きます。
- 見つけたいきものを書きます。
- いきものを見つけた日にちを書きます。

※地区と環境の分け方は裏表紙を見てください。

3 結果を報告する

- 調査シートに名前などを記入し、提出してください。
提出方法は持込み、FAX、メールまたは電子申請です。
- 持込み：富士市役所 10階環境保全課
FAX：0545-51-9854 (環境保全課)
- メール：市ウェブサイトから書式をダウンロードし、入力したデータを送信してください。

服装や持ち物

必要な持ち物を準備しましょう。服装やルールを守って、事故やけがのないように調査をしましょう。
(天気や気温にあった服装を選んでください。)

服装

ぼうし

長そで

リュックサックなど
両手が使えるいれもの

長ズボン

歩きやすく、底がしっかりした靴



持ち物

- このリーフレット
- 鉛筆やペン

あとと良いもの

- カメラ
(スマートフォン)
- 水とう
- メモ帳
- 虫眼鏡や双眼鏡
- 軍手
- 下敷きやバインダー



「調査シートの電子データ」
や「電子申請」はこちら



調査対象種

A = 特徴・時期 B = 大きさ C = 場所 D = 近くで見られるいきもの

ウメノキコケ



- A 葉の色は灰色がかかった白色から灰色がかかった緑色で、花びらがあります。樹皮や岩上(とくに石垣)に寄生しています。
- B 高さ 10 ~ 25 cm
- C 森林、樹林地
- D サクラ、ウメ、サヤゴケ、タンポポ、ザトウムシ

クマゼミ



- A 体は背面全体が光沢のある黒色で、腹が透明です。腹の腹弁(お腹にある骨)を伸ばすための筋が、長方形で、光沢のある褐色です。
- B 6.3 ~ 7 cm
- C 森林、樹林地、公園、住宅地 など
- D ケヤキ、サクラ、アブラゼミ、ニニイゼミ、ツクツクボウシ

ヒメボタル



- A 幼虫のときも陸地で生活する種はボタルです。前脚は長い赤色、前脚に黒色の半月形があります。
- B オス：9 mm・メス：7 mm
- C 森林、畑・草地
- D バイクイソフ、クワガタソウ、オオイトヤメイガ、フナ、ミズナラ、ミヤマクワガタ

カワセミ



- A 顔が青く、くちばしは長い。オスのくちばしは黒く、メスは赤い。メスはくちばしが黒く、幼鳥は色が淡く、黒い線があります。
- B 17 cm
- C 池、湖、川、水路、河川
- D エビ、アマガサザリガニ、クサガメ、オビカワ

モリアオガエル



- A 背中は緑色で、目は赤褐色が特徴です。伊豆半島などでは赤褐色のまだら模様があります。後肢が発達していて、上手に木を登ります。
- B オス：5 ~ 7 cm・メス：6 ~ 9 cm
- C 森林、池、川、水路、河川 など
- D ヒノキ、コナラ、マンネンゴケ、コナラ、ヤマユリ、アオダイショウ、アサギマダラ

ドジョウ



- A 口ひげは5対あり、体は円筒形で細長い。黄色がかかった茶色で背中側は黒く、腹側は薄い。また、背中には不明瞭な斑紋があります。
- B 15 cm
- C 池、川、水路、河川 など
- D ジュズダマ、クサガメ、カサガシ、クロベンケイガニ、ヒメガムシ、アメリカザリガニ、フナ、メダカ

オオキンケイギク



- A 花びらの数が4 ~ 5つにおかれています。葉の裏面はやや肉質で、表面にうっすら毛が生えています。そして冬にはロゼット状になります。
- B 50 ~ 80 cm
- C 水田、池、川、水路、河川 など
- D プタナ、ヒメジョオン、ヤマトシジミ、ルリシジミ

アメリカザリガニ



- A 体は茶色です。食べものに含まれている茶色色素によって茶色になっています。水田や池、流れのゆるやかな河川、水路などに生息しています。
- B 12 cm
- C 池、川、水路、河川 など
- D ドジョウ、カサガシ、クロベンケイガニ、メダカ、ヒメガムシ、アサギ、カワセミ

クサガメ



- A 甲羅の色は茶色から黒色です。身を守るために臭いにおいを出すので、「クサガメ」と名付けられました。
- B 背甲長(こうらの長さ) 30 cm
- C 池、川、水路、河川 など
- D ウシガエル、ミシシッピアカミミガメ、イシガメ、スッポン

外来種って?

外来種とは、もともと日本にいなかったいきもので、人間により外国から日本に持ち込まれたものをいいます。(アメリカから連れてこられたカミツキガメやブラックバス、台湾から連れてこられたタイワンリスなど)

特定外来生物って?

特定外来生物とは、海外からやってきたいきものうち、生態系(森、川、海など)、人のいのち、畑の野菜や農作物などがとる害など被害を及ぼすもの、または、及ぼすおそれがあるものの中から指定されます。指定されたいきものについては、輸入(海外から日本に入れる)、逃がす、飼う、人にあげるなどが禁止されています。